

令和7年3月

東京青年税理士連盟 首都圏青税共催 実務研修部研修会

東京青年税理士連盟
会 長 石山 貴裕
実務研修部長 安藤 寛子

税理士に必要な法的書き方 ～司法試験・租税法問題を素材にして～

今回は、長く東京青税で「税法学原論研究会」をご担当くださっている小池幸造会員に、首都圏青税共催研修会でご講義をいただけることになりました。

テーマは「税理士に必要な法的書き方～司法試験・租税法問題を素材にして～」です。

課税庁に対して説得性の高い意見書などを作成するためには、「書き方のルール」を学び、実際に書くトレーニングが必要不可欠です。

昨年9月に東京青税で開催され好評を博した、税理士に必要な法的書き方を学び、グループに分かれて作成した文章を小池会員が添削・考察をする、というまさに実務に直結するゼミ形式の研修会です。（副講師として、青山学院大学大学院講師を務められている余郷太一会員がご協力くださいます。）

また、グループワークにより、経験や年齢、首都圏4つの青税の垣根を越えた会員同士の交流の架け橋にもなるよう、小池会員のご協力のもと首都圏の研修部長一同で企画いたしました。

研修終了後には懇親会も予定しております。みなさまのご参加を心よりお待ちしております！

記

- ◆ 日時 令和7年6月28日（土）13：30～17：00
- ◆ 会場 東京税理士会館 2階会議室
- ◆ 講師 小池幸造会員（税理士、元静岡大学教授、元全国青税会長）
- ◆ 副講師 余郷太一会員（税理士、青山学院大学大学院講師）
- ◆ 参加費 無料
- ◆ 対象 会員・準会員・新合格者
- ◆ 形態 会場参加型のみ
- ◆ 持ち物 PC・タブレット（電源や延長コードは各自ご用意ください）
- ◆ 研修方法 グループワーク 7名で1グループ（最大8グループまで）
- ◆ 進行方法

第1部（13:30～14:25）55分 小池会員から問題の説明と回答の書き方を解説いただく

第2部（14:30～15:10）40分 グループで意見書を作成

第3部（15:30～16:50）80分 グループごと発表、小池会員から添削と考察を講義いただく

終わりに（16:50～17:00）10分 小池会員から総評をいただく

- ◆ 参加方法：先着56名の事前申込制（3/18（火）～5/12（月）まで）

<https://forms.gle/TtzGA7zkqqaLMWqr6>

以上